

1 指導概要

教科		科目		
英語		English Communication I	単位数：3単位	
指導目標：外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。				
メディア視聴	あり	60%	教科書	東京書籍 All Aboard! English Communication II
スクーリング	単位時間×12回	合格時間数 12時間以上	学校図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全9回	合格枚数9枚	副教材	NHK 高校講座
回	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
No.1	Lesson1 Breakfast around the World 世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習する。	第1回 (5/15)	第1回	動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。世界の朝食について、自分の好きな食べ物について考えや好み、その理由などを表現する。
No.2	Lesson2 Australia's Cute Quokkas オーストラリアの珍しい野性動物について学習する。	第2回 (5/30)	第2回	進行形 (be 動詞+動詞 ing 形) を用いた文の形・意味・用法を理解している。オーストラリアに生息する珍しい動物について学んだ事柄を用いて好きな動物について話し、伝え合う事を試みる。
No.3	Lesson3 A Train Driver in Sanriku 被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して職業の意義を考える。参考にし、自分に出来る事を英語で伝える。	第3回 (6/15)	第3回	助動詞 (can, will) を用いた文の形・意味・用法を理解している。被災地で働く列車運転手に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこで出来る事、出来ない事を英語で伝えようとする。
No.4	Lesson4 A Miracle Mirror 海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。行ってみたい場所について、英語で述べる事が出来る。	第4回 (6/30)	第4回	to 不定詞 (to+動詞の原形) を用いた文の形・意味・用法を理解している。ウユニ塩原のメールを学習し、行ってみたい場所ややりたい事について、(to+動詞の原形) を用いて、現在の地理的情報や自分の考えを話し合う事が出来る。

NO.5	Lesson5 Learning from the sea 高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢を述べる。	第5回 (7/15)	第5回	動名詞(動詞のing形)を用いた文の形・意味・用法を理解している。動名詞(動詞のing形)を用いて、考えや気持ち、情報などを話して伝える技術を身につけ、自己表現をする。
NO.6	前半のまとめ	第1～5回 (7/30)	第6回	プリントにて前半の重要な単語やイディオム・文法事項を復習し、理解する。並びにヒアリングの強化をしようとする。
NO.7	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period 江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代漫画の関連性について考える。	第6回 (9/15)	第7回	受け身(be動詞+過去分詞)を用いた文の形・意味・用法を理解している。受け身形を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技術を身に付け、自分の考えを周囲に表現する。
No.8	Lesson7 A Diary of Hope アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きる意味について考える。	第7回 (9/30)	第8回	比較表現(-er)(the+est)(as+原級+as)を用いた文の形・意味・用法を理解している。アンネ・フランクについて調べ、関心のある人物について調べた事柄を整理し、周囲に分かりやすく発表しようとする。
No.9	Lesson8 A Door to a New Life ロボットカフェを紹介する実況中継を通してロボットのこれからの可能性について考える。	第8回 (10/15)	第9回	現在完了形(have+過去分詞)を用いた文の形・意味・用法を理解している。ロボットカフェについて学び、自分で調べた事柄を用いて、人の生活を豊かにするロボットのアイデアを提案することを試みる。
No.10	Lesson9 Fighting Plastic Pollution プラスチックごみによる環境汚染と戦うインドネシアの姉妹の活動を学習する。	第9回 (11/15)	第10回	「名詞を後ろから説明する分詞」が用いられた文の形・意味・用法を理解している。またプラスチックごみによる環境汚染の問題について学び、調べた事柄を整理・理解している。環境を守るために自分達ができることについて、英語で述べるようになるようにする。
No.11	Lesson10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ在住の沖縄日経アメリカ人からの援助や、両地域の現在の交流について学習する。	第9回 (11/15)	第11回	関係代名詞(who, which)を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、第2次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助や両地域の現在の交流について学び、海外の文化や社会を理解する手段について、自分で調べた事柄を整理・理解し、表現しようとする。

NO.12	後半のまとめ	第6～9回 最終提出： (11/30) 提出予備日： (1/15)	第12回	プリントにて後半の重要な単語やイディオム・文法事項を復習し、理解する。並びにヒアリングの強化をしようと試みる。
-------	--------	---	------	---

2 評価の観点

知識・技能	目的や場面、状況、相手の反応などを踏まえた上で、適切な語彙や表現などを選択して活用するために必要な技能を理解する。
思考・判断・表現	精査した情報を基に自分の考えを形成し、文章や発話によってアウトプットし、目的や場面、状況等に応じて互いの考えを適切に表現しあう。
主体的に学習に取り組む態度	意欲的にレポート作成に取り組み、スクーリングに出席し身近な事象をもとに、英語を用いて伝え合う探究活動をしようとしている。

3 評価の方法

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価する。
--

4 担当者からのメッセージ

コミュニケーション英語では、スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。面接指導だけで教科書の全範囲を解説することは難しく、一回の説明の速度も速いものです。教科書を読み、各回の範囲を予習し、レポートをできるだけ完成させた上で面接指導にのぞむことを推奨します。また、NHK 高校講座「コミュニケーション英語 I」の視聴も役立ちますので、活用してください。
